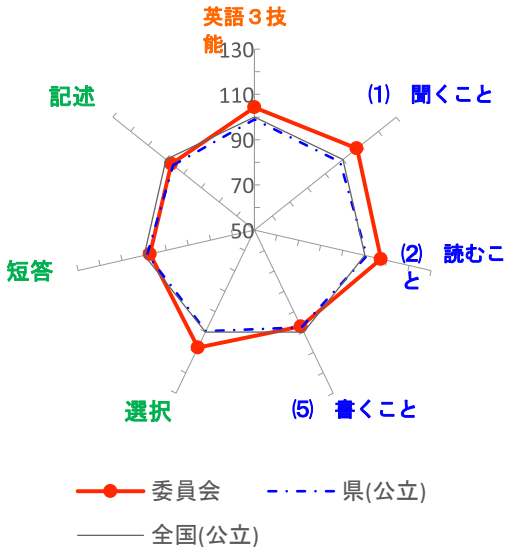
＜中学校英語＞



英語
正答率は、全国の正答率上回っている。領域別にみると、「聞くこと」「読むこと」の問題において、高い正答率を示している。

聞くこと	◇自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができる。 ◇社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができる。 ◇音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用することができる。
読むこと	◇日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができる。 ◇社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉えることができる。
書くこと	◆規則動詞や不規則動詞の過去形を理解し、その知識を活用して書くことに課題がある。 ◆日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題がある。

授業改善のポイント

◇→概ね身についている。
◆→課題がある。

●目的に応じて、複数の情報が含まれる文章から必要な情報を読み取る言語活動を行うに当たっては、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを明確にし、どのような情報を読み取らなければならないかを把握させることが重要である。日常的な話題に関して、実際に英語が話される状況に近い場面を設定するなど、生徒自身がコミュニケーションを行う目的や場面、状況などを把握し、情報を得たいと考えるようなものを教材とするなどの工夫をすることも大切である。
●短い文章を読み、文章の時制が過去形で書かれているのか、現在形で書かれているのかを整理する活動を取り入れる。正確に書くことができるようにするためには、場面や状況から活用すべき文法事項などを判断することが重要である。
●まとまりのある文章を書くためには、まとまりのある文章を読み、書かれている文章の構成を理解するなど、読む活動を充実させることが大切である。まとまりある文章を読む活動を充実させることで、英文の表現や文章の構成を参考に書いたり、自分が書いた文章と比較しながら推敲したりすることにつながる。